

# 報 館 おかだ

令和5年9月1日現在	
世帯数	3,309 戸
人口	3,601 人
男性	3,724 人
女性	7,325 人

7月29日(土)、四年ぶりにおかだ夏まつりが開催されました。どこのブースも大盛況で関係者からは嬉しい悲鳴が上がっていました。その様子を各町会から報告してもらいました。

### 山浦

この暑さのおかげかき氷ブースには開始時間前からたくさんの方が並んでいました。かわいらしい浴衣姿もちらほらと見られ久しぶりのお祭りらしい光景でした。四年ぶりの開催に皆少々戸惑い、手探りで準備でしたが、終始盛況で慌たたくもなく売切り終了となり、皆すっきりとした表情をしていました。

### 伊深

伊深ではフランクフルトの販売を行いました。会場の鉄板で焼き目を付け、ケチャップとからしをたっぷりつけての販売でした。販売開始前から列ができました。

し、常時20人ほどの人が並んでいました。800本用意したフランクフルトは、販売開始から2時間を過ぎたころ残りわずかとなり、並んでいる人の分を確保して販売終了となりました。

### 岡田町

岡田町は焼き鳥、ビール、ジュースの販売を行いました。午後四時前から約四千本の焼き鳥を八時過ぎまで焼いていましたが、非常に大盛況で焼き鳥とラムネは完売しました。しかし焼き鳥は並んでいたいたいた方全員にいきわたることができず、お断わりさせていただいた方には、本当に申し訳ありませんでした。

### 東区

水を入れた小型の空気入れにゴム風船を取り付け一気に膨らます。空気が抜けないように輪ゴムで締め、水ヨーヨーの準備を進める。その数800個、二日かりの準備でした。当日は、一生懸命つり上げる大勢の子どもたちで大賑わい、準備の大変さも吹き飛びました。

### 塩倉

①ばしのお休みを挟んで帰って

きました！

②おかだ祭りの大恒例。

③くるくる回して手作りする、夏の風物詩。

④らい店に厚く御礼申し上げます。

⑤われを忘れるほどの大行列。

⑥たくさん笑顔を見られました。

⑦あまくてフワフワです。

⑧めに浮かぶ屋台はなんでしよう？

### 神沢

神沢はクレープ、揚げもちの販売をしました。両方冷凍品でしたので準備もスムーズにできました。人気のクレープは心配ありませんが、ちよつと地味な揚げもちが売れるのか心配でした。しかし次から次と売れて七時頃には完売となりました。四年ぶりの夏まつり、大勢の人を笑顔にしたね。

### 松岡

私の当日の手伝いは、トウモロコシを焼き、醤油だれを刷毛で塗る担当でした。当日は天気も良く、四年ぶりの通常開催との事で来場者も非常に多く、四百本のトウモロコシも、かなり早い時間で売り切れました。炭火の熱と夏の暑さのダブルパンチでしたが、良い経験になりました。

岡田地区にとってこの夏祭りが如何に大事で皆さんが楽しみ

にしているのかを感じる事ができました。これからも続けていくために地区全体での協力体制を維持していきたいですね。



販売風景 (岡田町)



会場の様子



金管バンド (岡田小学校)



抽選会場



販売風景 (東区)



吹奏楽 (女鳥羽中学校)



四年ぶりの幟立

のぼりだて

伊深

穏やかな風がどかに吹き天地に満ちる。そんな世界でありますように。

◆一里塚

「聖徳興文教」

聖人の徳や智は文教(学問・芸術教育)を盛んにする。

「靈威脩武基」

神の威光により武運の基が修め(高め)られる。



五月晴れの空に、若宮八幡社(伊深神社)例大祭を盛り上げる各常会の幟が四年ぶりにはためきました。新型コロナウイルス感染症の拡大により令和二年から四年まで幟立は中止されてきました。四年ぶりの幟立では世代交代もあり、縄の結びがわからず何回もやり直すこともありましたが、ようやく揚がった幟の文字を読み古老から意味の説明がありました。伊深は四常会からなり各常会が参道の左右に幟を立てます。同じ氏子である山浦町会でも幟は揚がっています。伊深の幟の文字を記録しその示す意味を調べました。

◆問屋原

「万家楽太平」

すべての家人々が平和な世を築む。すなわち平和でありますように。

「神徳治四海」

神の徳は四海(天下)すみずみまで行きわたる。

◆西小路

「神威治宇内」

神の威光は宇内(天下)残す所なく行きわたる。

「國家茲安泰」

國家はますます安泰となる。

◆中小路

「神徳安大照四海」

神の徳は天下隅々まで行きわたる。

「和風駘蕩満天地」

幟立が中止になっていたその間、祭事が止まっていたわけではありませんが、氏子総代と宮司によって例年と変わらず祭事は続けられていました。五月の例大祭は二日に渡り行われ、本祭りでは氏子の方のお参りもあり、子どもへのお土産も用意されてきました。大祓祭は年一回六月と十二月に行われ、半年間の穢れを祓い、無病息災を祈念します。八月の風神祭では、台風の被害がないことをお祈りします。

十月の感謝祭では、農作物の収穫に感謝し、翌年の豊作を祈願します。大晦日の除夜祭と元始祭では、二年参りの人々が集まり、お札御神酒やミカンがふるまわれます。三月の祈年祭でその年の豊作をお祈りします。

このように伊深神社では、両氏子の生活の安全と五穀豊穣を願う祭事が年間を通して行われています。

(伊深 尾曾 清博)

地区及び町内行事再開

8/6 東区、8/14 伊深、8/14 岡田町の各町会で納涼祭などのイベントが行われました。

町会ごとの行事も少しずつ再開されるようになってきました。

町内の文化祭などの行事は市内でもわずかな地区にしか残っていないので大切にしたいですね。

岡田地区町内公民館親睦球技大会結果

9月3日(日)に4年ぶりに球技大会が行われ、好天の下、各競技で熱戦が繰り広げられました。結果については次のとおりです。なお、今年から「親睦」を重視して大会名称を変更し、表彰は種目別のみとなりました。



軟式野球	優勝 山浦 準優勝 神沢 (以下、参加町会 伊深)
ソフトバレーA (男女混合)	優勝 山浦・神沢・松岡合同チーム 準優勝 伊深
ソフトバレーB (女子のみ)	優勝 山浦 準優勝 伊深
卓球ラージ	優勝 東区 準優勝 岡田町 (以下、参加町会 松岡、伊深)
マレットゴルフ	優勝 岡田町 準優勝 松岡 (以下、参加町会 山浦・東区・塩倉・神沢合同チーム、伊深)
ゲートボール	中止

生活雑記

### 東京湾の黒鯛釣り

松岡 松原 義男

七月に東京湾で、小型船舶を使い黒鯛釣りを楽しんできました。船釣りは、数十年ぶりの体験です。今回の船釣りのきっかけは、釣り好きの弟からのメール、レンタルボートが予約でき、必ず釣れるからと強い誘いがあり、急遽参加する事になりました。

当日のメンバーは私、弟、キャプテンの田村さん、そして月刊雑誌つり人に特集記事などを掲載している釣り名人の大山さんの計四人。出港地は、旧江戸川の河口近く、湾に出るまでは、かなりゆつくり

と航行(河川では、極力波を立てず、右側通行のルール)左舷に東京デイズニールランドを見ながら釣り場へと走らせます。

ここで釣り餌、釣具の説明をします。餌は二モンチ前後の磯カニ

インボーブリッジの橋げた周辺、羽田空港滑走路突先のコンクリート柱周辺等になります。釣り方ですが、餌を橋げたすれすれに投入し、三メートル程沈めながら上下させます。それを繰り返すと、かすかに竿先が絞り込まれます(魚が餌を食べる感覚が竿先に感じられる)それが当たりです。

竿を合わせれば、強烈な引き込みを感じる事ができます。この魚とのやり取りが最高に楽しく病みつきになりそうです。今回の私の釣果ですが、四十七センチ前後を筆頭に十枚でした。